

か え で 21

平成22年1月12日
城東小学校だより

あけまして おめでとうございます。

丑から寅へ・・・、新年になりました。今年もよろしくお願ひいたします。

七草も過ぎましたが、各ご家庭ではどんな新年をお迎えでしょうか。今はもう、お正月気分もとれて、すっかり普段の生活に戻ったことと思います。

冬休み中、城東小に関しては大きな事件や事故の連絡はありませんでした。

8日にはみんな元気な顔を見せてくれたので、本当によかったと思います。友達と久しぶりに会うのがとても嬉しそうでした。朝礼では1・2年生もしっかりと話を聞くことができ、成長を感じました。

学校の年度が終わる3月まであとわずかですが、21年度のまとめの3ヶ月です。

進級、卒業に向けて、またがんばっていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

書き初めなど、いたしましたか？

初夢、初荷、初出勤、などなど、お正月になって初めて何かをする時に「初」を付けますね。

お正月になって初めて「書」の練習をするので「書き初め」です。

昔から「1月2日にするものだ。」といわれています。私も子どもの時に、祖父が師匠になって書き初めをしました。（させられました・・・。）

学校で習う文字とは少し違うなあと思いつつ、神妙に書いたのを思い出します。「よし！」とか言われて嬉しかったのを覚えています。

年末に、3年生以上の書き初め練習の際、今年もたくさんのボランティアの方が来校してくださいました。おかげさまで児童たちは真剣な面持ちで取り組んでいました。

年も明けていよいよ本番です。またお世話になります。練習成果が発揮できるといいと思います。

ボランティアといえば・・・

なかよしホールの所にある「熱帯海水魚」。定期的に父親ネットワークの喜納さんがお世話してくださっています。お忙しい合間を縫って、まさにボランティアしてくださっています。

「子どもさんが喜んでくれれば・・・」と、季節に合わせて水槽の中をいろいろとアレンジしてくださいます。年末にはサンタさんも入っていました。本当にありがたいことです。

児童の委員会活動について・・・がんばってます

児童用玄関の前にきれいなお花のスタンドがしつらえてあります。これは園芸委員会の児童たちの手によるものです。

校門近くの飼育小屋にウサギがいます。無事に冬を越すことができるのも飼育委員会の児童たちが休み中にも世話をしに来てくれるからです。

城東小の児童の委員会は12種あります。（年度初めにお配りした学校要覧に示してあります）

それぞれどの委員会でも、「みんなのために、何を、どうやったらいいのか」を中心に相談し合い、いろいろな活動をしてきています。

5・6年生がその役を担うこととなりますが、これら委員会活動を通して「奉仕の心」を培っていくこととなります。「自分のしたことが人の役に立つ経験」を、小さい時から積んでおくことは成長にとって欠くことの出来ない大切なことかと思ひます。

委員会活動のおかげで、学校生活が豊かに楽しくなっています。

インフルエンザ情報

冬休み中に感染した事例は8件です。

8日の欠席者は、全部で11名でしたが、インフルエンザではありません。ひとまず終息というところでしょうか。

インフルエンザに明け暮れた昨年でした。学校では、これからも引き続き予防に努めていきたいと思ひますので、ご家庭におかれましてはよろしくお願ひいたします。